

山口県スキー連盟表彰規程

(目的)

第1条 この規程は、山口県スキー連盟(以下「連盟」という。)の事業遂行又は本県スキー界に貢献した個人並びに団体を表彰することを目的とする。

(表彰の種類)

第2条 表彰は、連盟に功勞のあった者並びに連盟の事業遂行に功績のあった者におこなうものとし、表彰状、感謝状及び特別表彰とする。

(表彰状)

第3条 表彰状は、次の各号の一に該当すると認められる者及び団体に贈与する。
(1) 連盟の役員として15年以上尽力し、顕著な功勞のあったと認められ、原則として満50歳以上の者。
(2) 連盟加盟団体の役員(理事)として20年以上尽力し、顕著な功勞のあったと認められ、原則として満50歳以上の者。
(3) 前各号のほか連盟及び加盟団体の発展に特に顕著な功勞のあった者及び団体。

(感謝状)

第4条 感謝状は、連盟の発展及び事業遂行に功績のあった者及び団体(第3条及び第4条該当者を除く)に対し、感謝状を贈ることができる。

(特別表彰)

第5条 連盟の登録員及び本県出身者等で国際大会、全国大会及びその他の大会に出場して活躍し、本県の名声を高めた者及び団体(第3条及び第4条該当者を除く)を特別表彰することが出来る。
2 その他の大会での活躍とは、中国地区大会、西日本大会等水準の高い大会での優勝をいう。
3 前号該当者の表彰は、一人につき1回限りとする。ただし、学生・生徒及び児童にあってはそれぞれ大学・短期大学・高等専門学校・高等学校・中学校及び小学校の在学期間ごとに1回とする。

(推薦)

第6条 連盟及び加盟団体は、表彰該当者を別に定める様式により毎年8月末日までに会長に推薦するものとする。

(受賞者の決定)

第7条 受賞者は、前条の規定により推薦されたものについて、総務委員会において選考し、会長が決定する。
2 総務委員会は、必要に応じ参考人として推薦者を出席させ、意見を徴することができる。

(表彰)

第8条 表彰は原則として、賞状及び記念品等を授与して行なう。
2 表彰式は、受賞者が決定後最初の評議員会時に行なう。ただし、第6条の規定にかかわらず、第3条第3号及び第4条該当者については、連盟の推薦に基づき理事会の議決を経て随時表彰を行なうことができる。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、理事会の議決による。

(その他)

第10条 この規程の施行に関する必要な事項は、その都度会長より指示する。

付 則

1.この規程は、平成8年10月30日から施行する。